

# 令和4年8月31日部長会議 会議録（要旨）

- ◇日 時 令和4年8月31日（水） 午前8時35分から午前9時00分まで
- ◇場 所 市役所第一庁舎5階 庁議室（WEB会議）
- ◇出席者 市長、西澤副市長、松山副市長、教育長、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、新産業創造推進局長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、及び関係課職員

## ◇会議内容

### <市長あいさつ>

- ・9月市議会定例会は、明日開会となるが、今年度の事業の進捗や成果などについて、丁寧な説明をお願いする。
- ・来年度予算編成に向けた新規・拡大事業について、部局ヒアリングを実施した。シーリング枠外での要求を可とした事業については、ブラッシュアップして概算要求を行ってほしい。
- ・「市民の暮らしがどうよくなるか」、「どのように変わるのか」といった点を考えながら、市としてのチャレンジの姿勢が伝わるよう、事業の打ち出し方を工夫してほしい。
- ・各省庁の概算要求について国、県の動向に注視し、本市に効果的な事業や有利な財源があれば積極的に活用できるよう情報収集をお願いする。
- ・9月1日は防災の日である。本市にとっては、令和元年東日本台風災害から3年目を迎える。
- ・長沼体育館のリニューアルなど、復興は進んできているが、台風シーズンを前に、各部局において初動体制を再確認するなど、有事の際に即応できるよう部内の体制整備をお願いする。
- ・監査報告をいただき、更なる行財政改革が必要である。

## 1 報告

### （1）令和3年度モニタリング評価結果について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。（資料1参照）

○質疑なし

## 2 その他

### （1）庁用車による交通事故発生の抑制について（総務部）

標記事項について、総務部長から説明した。

○質疑

〔西澤副市長〕 職員の交通事故の件数が増えている。庁用車の運転について、かつては青免（庁用車運転者証）があったが、今はどうなっているのか。職員一人一人の注意が必要である。

事故の他にも、庁用車でスピードの出し過ぎや、荒い運転等への投書もあることから、各所属で注意していただきたい。

〔総務部長〕 いわゆる青免は、10年位前に廃止している。現在は、免許取得後1年以内の職員には、庁用車の運転を控えていただくようお願いしているが、最近の事故は、バックモニタに慣れているためか後ろの確認不足等によるものが多い。運転技術の問題というよりも、注意の向け方が重要と思われる。

〔企画政策部長〕 交通事故は、運転経験等の長短といった傾向があるのか。

〔総務部長〕年齢等に関係なく、不注意によるものが多いように見受けられる。

また、最近、庁用車をぶつけたまま、報告をしない事例が多く見られる。これも職員の意識の問題が大きいと思われるため、注意して使用いただきたい。

〔企画政策部長〕具体的な事故の事例（細い道で多い、バックモニタに慣れてしまつてのバックなど）を示していただけると、所属で注意しやすい。

〔総務部長〕過去にも実際の事故の写真などを出したことがあるが、改めて出していく。